

不気尊重

一切のことに気をとられわれずに受け流し、天の前にまっすぐと立つ。

わずかでも気をとられ傾けば力みが生じ弱さとなる。

強さとはまっすぐに立つ姿勢のことである。(不気)

関心を持って干渉せず、ままに受け入れて分類せず。

一切を軽々しく扱わずにその重さを尊ぶ。(尊重)

この両立が人格の入り口と知る。



極真空手師範

杉原政則